

取組概要

渡町台小学校では、「元気いっぱい 夢いっぱい みんなの学校 渡町台 ～学び、遊び、挑戦する ふるさと大好きな子どもと教職員～」を教務主任・研究主任を中心として組織的・継続的な学校運営・研究の推進を図っている。

工夫・ポイント

【学校マネジメントの工夫】

- ◆児童アンケート調査結果について、回答の変容を視点に児童の実態把握を行い、取組の改善や教育相談に活用すること、専門スタッフとの情報共有を行い支援につなげている。
- ◆研究主任を中心として校内研修の充実を図り、組織的な取組を推進している。ベテラン教員の経験を伝えたり、各自の実践を交流したりしながら、授業改善の日常化につなげている。また、各主任に対しての管理職による日常的なサポートや相談機会の確保、運営委員会での提案等、人材育成も進めている。

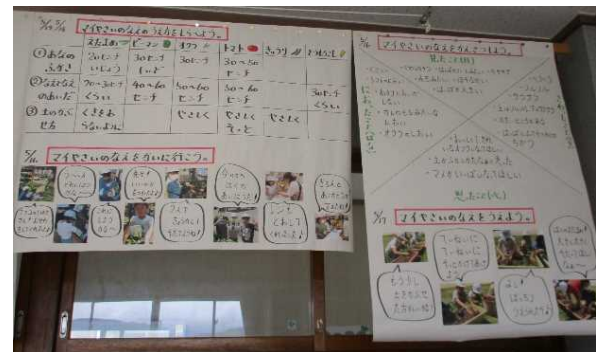
働き方改革の工夫

- ◆日課表の工夫により児童の下校時刻を早め、事務作業にあてる時間を確保している。
- ◆金曜日の「定時後30分後退庁」を徹底している。

道徳科での学びを自覚できるようにする掲示

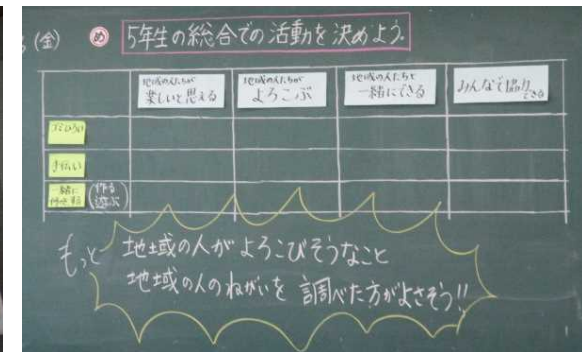


授業づくりの工夫



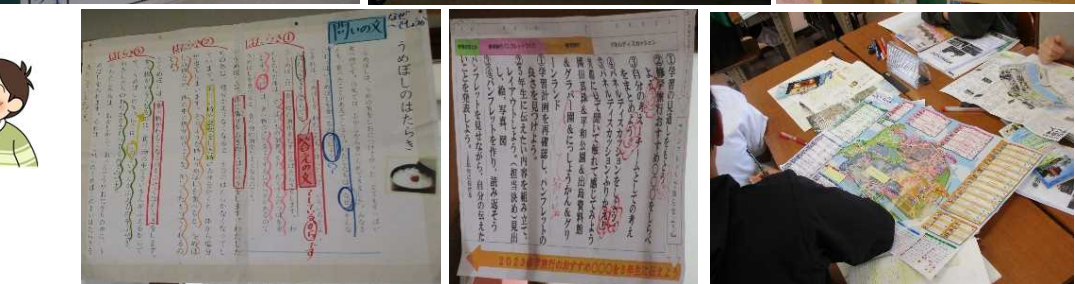
家族にプレゼントしたい夏野菜を自分で選択して栽培

子どもの思いや願い、意識や思考の流れを大切にする生活・総合



子どもの思考や意識を大切にする授業を展開（総合）

主体的な学びを促す環境づくり



気づきを日常的に記録する掲示、夏野菜に関連する図書、並行読書等に使用する図書等を整備
全文掲示、単元の学習計画で見通しをもつ、学びに必要な資料を準備 等